

櫻

けやき

小牧幼稚園 園だより 第374号 2022年4月
教育目標「神を敬い 人を愛し 平和を作り出す子どもを」
年主題「つながって」～今、わたしを生きる～
年聖句「主がすべての災いを遠ざけて あなたを見守り あなたの
魂を見守ってくださるように。あなたの出で立つのも 帰るのも
主が見守ってくださるように。今も、そしてとこしえに。」

詩編121：7-8

入園・進級おめでとうございます。今年度もよろしく申し上げます。

卒園記念の写真を受け取りに来る3月までのみどり組の子どもたちも、みんな、学校が楽しいと教えてくれ、ほっとしています。

毎年卒園式でお話しさせていただくことは、今年の年主題・年聖句のように卒園しても、つながっていたいし、卒園しても神様が見守ってくれることを、お話しします。子どもたちに、幼稚園にあって、学校にないものなんだろう、と質問すると、最初は、幼稚園は勉強がない、給食が毎日ない、など色々考えてくれます。果ては、学校は遊ぶ時間がない、そんな中で、お祈りがないと、気が付き、それからは、賛美歌がない、礼拝がない、そしてイエス様のお話がないことに気が付きます。少し心配そうな顔をしますが、今年の年聖句にあるように、学校に行って、イエス様のお話が無くても、みんながイエス様のことを忘れても、イエス様はいつもみんなのことを忘れず見ているよ、と。「あなたを見守り・・・あなたの出で立つのも 帰るのも 主が見守ってくださる。今もとこしえに。」だから大丈夫、でも、いつの日か、イエス様のことを思い出して貰えるように、園長から、聖書をプレゼントします。いつか読んでください。

小学校へ楽しく行ってもらえることが、一番うれしいです。いつか幼稚園に楽しい話を聞かせに来てください、と言葉を終わりにしました。

昨年度の家庭学級文集「つくし文集」にも書かせていただきましたが、今年の自宅のカレンダーは「トイレで知る・考える、社会のことを」カレンダーです。2月の言葉は『「コロナをナイスに、自分を守るためには、相手を守る。コロナは人類一致協力の必要性を気づかせた「助け合うこと」が社会・人類の発展の本質であることを教えてくれた。コロナに教えられたココロかも。』

トイレでこんな願いを見ながらも、世界は戦争に向かっているようで心配です。

今年1年「つながって」を年主題に持ち、幼稚園の園庭から、今を生きるため、みんなで、心と手をつなぎあって過ごしたいと思います。

4・5月給食メニュー

4月19日(火)	デニシュパン	ソーセージ	果物
21日(木)	カレーライス		果物
22日(金)	五目御飯		果物
26日(火)	クロワッサン	鶏の唐揚げ	果物

28日(木) ミートソーススパゲティ 果物
5月 6日(金) ハヤシライス 果物
10日(火) デニシュパン ソーセージ 果物
*12日(木) 親子ピクニック
13日(金) 竹の子ご飯 果物
17日(火) クロワッサン 手作りコロッケ 果物
19日(木) ひじきご飯 果物
20日(金) 五目うどん 果物
24日(火) デニシュパン ソーセージ 果物
26日(木) 冷やし中華そば 果物
27日(金) 麻婆豆腐ご飯 果物
31日(火) クロワッサン 鶏の唐揚げ 果物

*食材の都合により、メニューの変更もあります。

☆2021年度父母の会計報告

収入 前年度繰越金263,057円 年会費47,100円(年300円)

合計310,127円

支出 入園・卒園式紅白饅頭 50,300円 行事費48,271円

プール組み立て解体時ジュース 9,300円

赤い羽根募金 20,000円 諸会費12,000円

役員出張旅費交通費 6,000円

合計145,871円 2022年度へ繰越 164,246円

以上です。 便宜上、会計は園で行っています。

☆今年の春も残念ですが、新中学生のための同窓会を行うことができませんでした。同窓会は幼稚園時代のことを思いだしてもらおうと、朝は礼拝をおこない、その後、制作活動をして、昔と同じ給食を用意し、午後はお帰りの時間まで、一斉のゲーム・手遊びをして解散します。朝から帰りまで、昔のように群れて遊ぶため、このコロナの時代にはなかなか難しくなりました。それでも、6年前の思い出の絵を取りに多くの卒園生が来園して、特に親子での卒園者とは、昔話に話が尽きず、楽しい時間を過ごせました。いつまでも、コロナのせいにしないで、形を変えて色々な行事を行いたいと相談しています。手始めに、今年は保育参加を再開したいと先生たちと、方法を相談しています。保育参加になるか、保育参観になるかまだ分かりませんが、お父さんお母さんに幼稚園での子どもの姿を、少しでも見て頂ける機会を作りたいと考えています。その時は、ぜひ参加をお願いします。